

助成受給団体	川前自治会
実施期間	平成24年8月1日～12月31日
事業内容	<p>平成24年7月5日付で、団体整備事業助成金交付の通知を頂き、平成24年7月26日、川前自治会主催で、岩手県立大学、滝沢駅前安全安心の会等12団体参加による設立説明会を開催し、建設に向けてスタートを切りました。</p> <p>その後、岩手県立大学短期大学部佐々木研究室の学生による設計図を元に、建築確認申請を行い、平成24年10月中旬に基礎工事の着工、11月に壁パネル・屋根パネル制作及び取り付け、断熱材の取り付け、壁、屋根、外装工事等を経て、12月初旬に竣工し、12月8日開所式を行いました。</p> <p>建物は、岩手県立大学の学生ボランティアや滝沢駅前安全安心の会有志の方々の献身的な協力により完成し、「滝沢駅前防犯拠点」と命名され、各新聞やテレビで広報されました。</p> <p>建物は、土間コンクリート基礎、木造1階建て、10.35㎡で2箇所にも大型の窓を設置し、中からの監視と情報発信を容易にしておき、また、ロフトを備え、各種防犯機材が保管可能となっております。</p>
今後の課題	<p>「滝沢駅前防犯拠点」の開設については、地域住民等から、感謝や期待の声が上がっています。</p> <p>これまで、岩手県立ボランティアセンター、岩手県立大学チャリパト隊、滝沢駅前商工振興会、滝沢駅前安全安心の会、滝沢村スクールガード、滝沢村少年補導員、滝沢村交通指導員、川寿会(老人クラブ)、民生児童委員、盛岡西警察署等の団体参加による設立会議、利用会議がなされており、同拠点の鍵を各団体に配布し、各団体が自由に同拠点を利用することになっています。</p> <p>同拠点を利用した各ボランティア団体の交流や各種情報交換、拠点利用による防犯活動の活発化が求められており、その結果として、地域の犯罪が減少することが期待されています。</p> <p>今後は、「防犯拠点利用日誌」を拠点内に置き、利用状況を確認のうえ、各ボランティア団体と連携をとりながら、積極的な活用を図っていきます。</p>

